かわかみ

令和７年９月号
宇部市立川上小学校
全校３７５名　１４学級

「川上小・中学校学校運営協議会　熟議　in 川上　2025」開催

７月２８日（月）に川上中学校で熟議が開催されました。
川上小学校からは５年生と６年生の児童１０名が参加し、学校や地域において課題だと考えられるテーマについて、保護者や学校運営協議会委員の皆さんと一緒に話し合いました。熟議のテーマは次の２点でした。

【小学校の提案テーマ】
・川上地区のために、学校内外のボランティア活動（清掃活動、あいさつ運動、行事・お祭り等）で何ができるか。

【中学校の提案テーマ】
・川上小中学校の子どもが言葉の力をつけるためにはどんなことをするとよいか。

小学校では、事前に高学年の子どもたちがテーマを何にするか話し合いました。
各担任が子どもたちに「今、川上地区で解決すべき課題は何か」と問いかけたところ、「ごみや落ち葉・雑草がない川上地区にしたい」や「あいさつや言葉遣いが気になるからもっと言葉の環境を整えたい」「行事やお祭りに参加する機会を増やして、もっと川上地区を盛り上げたい」等の意見が出ました。これらの意見を踏まえて、小学校の提案テーマを決めました。
中学校の提案テーマについては、川上地区の子どもの実情として、読書時間が減る一方で、メディアの視聴時間が増え、言葉の適切な使い方や語彙力、作文力に悪い影響が出ていると考えられるため、この課題解決の方策について保護者や地域の皆さんと一緒に考えたいとの提案理由でした。
熟議は5班に分かれて行い、どの班も活発な話し合いがなされました。最後に参加者全員が一同に集まり、各班代表の児童・生徒が、それぞれのテーマについて実行可能な方策を1つ発表しました。

テーマ①　川上地区のために、学校内外のボランティア活動（清掃活動、あいさつ運動、行事・お祭り等）で何ができるか。	
1班	・地域（小中学生、保護者、地域住民、教員）で、通学路のごみ拾い、草取り（落ち葉集め）を行う。時期は4月と11月に行う。平日の授業の中で、地域にも呼び掛けて行う。
2班	・各行事で小・中・地域のふれあいがあるとよい。三世代ふれあいフェスティバルにおいて、小学生、中学生、地域の参加者全員が班に分かれて、紙飛行機飛ばしやけん玉の成功回数を競う。
3班	・小・中学生、地域の人が力を合わせて、長期休みを利用し、行事やイベントを行う。ハロウィン、コーラス活動等。
4班	・3m離れたところからあいさつをする、「あいさつ運動」に取り組む。地域の人と出会った時に、3メートル先からあいさつや会釈（声が小さい人やあいさつがはずかしい人）をする。子どもは校舎に入る前に、よい気持ちで入ることができる。また、地域全体が活気づく、明るくなる。
5班	・小中学生が、川上まつりで手芸品、古くなったものでフリーマーケットを開く。 ・小中学生が、草取りなど地域で困っていることを手伝う。

テーマ②　川上小中学校の子どもが言葉の力をつけるためにはどんなことをするとよいか。	
1班	・中学生が小学生に対して、学期に1回、4校時（中学生、小学生は給食準備中）に読み聞かせを行う。
2班	・学びタイムにテーマを決めて議論をする。議論をした後には振り返りを行う。
3班	・読書カード等を作成して、読書を促す。
4班	・運営委員を中心に言葉についての動画を作成する。子どもは動画（ドラマやアニメ）を視聴し、言葉や表現を評価（良い、悪い、こうすべき等）する。1か月ごとなど、何度かに分けて実施する。
5班	・言葉についてお互いに気をつける。話し合いの時間をつくる。

これらの方策については、再度、運営委員会等で内容を精査し、取り組められるものを見極めて、取り組んでいきたいと考えます。大人の方からアイデアやヒントをもらって考えた方策が実行されることで川上地区をよくするとととともに、子どもの自信や自己有用感の高まりにもつなげていきたいです。
最後に、ご参加していただきました保護者の皆様や地域の皆様、暑い中、またご多用の中、熟議に参加してくださいまして、誠にありがとうございました。

校長　柳本　広和

学校目標「ふるさと川上を愛し、自ら未来を拓き、たくましく生きる子どもの育成」

令和７年度【前期】　学校評価アンケートの結果

A：あてはまる　B：だいたいあてはまる　C：あまりあてはまらない　D：あてはまらない

質問項目	児童(３７５名)				保護者(回答数 228 名)			
	A	B	C	D	A	B	C	D
学び合い	５９	３０	７	４	５９	３６	５	０
学習の理解	５８	２９	７	６	２７	５９	１４	０
家庭学習	４８	２６	１６	１０	４３	４７	９	１
読書	３９	２５	１６	２０	１４	２３	４２	２１
あいさつ	５０	３３	１１	６	１８	５２	２７	３
言葉づかい（児童：チャレンジ目標）	４４	３５	１４	７	１８	６３	１７	２
きまりを守る	６３	２７	６６	４	４２	５３	５	０
いじめの防止・友達の尊重	６５	２３	６	６	４６	５１	３	０
早寝・早起き・朝ごはん	７７	１５	６	２	３７	４７	１３	３
健康	５９	２４	１１	６	４０	５１	８	１
メディアの適切な利用	４６	２９	１２	１３	２０	４６	２８	６
安心安全な学校（児童：楽しい学校）	６１	２０	８	１１	４４	５１	４	１
コミュニティスクール　地域行事へ参加	３３	２６	１７	２４	２９	６４	７	０
掃除	８８	１０	１	１	１７	５０	２６	７
学校、先生への相談	４３	２６	１６	１５	３０	６１	７	２

７月に実施した今年度前期の学校評価の結果についてまとめました。

保護者の方の回答では、【学び合い】【いじめの防止】【きまりを守る】【安心安全な学校】の項目に対して、肯定率が９５％以上と高い評価となっています。４月の学校だよりでお伝えしている学校目標や子どもにたくましく生き抜く力や仲間と共にいきていく心の身に付けるために、家庭と学校が同じ思いをもって取り組むことができていることが結果につながっていると感じています。ご支援やご協力をありがとうございます。

児童・保護者ともに肯定率が低くなっている項目は、【読書】についてです。学校でも家庭でも落ち着いてじっくりと読書ができる環境づくりや読書の大切さ（知識量の増加・語彙力や読解力、想像力を高めることができる）について児童に伝えていく必要があります。今は、紙媒体でなくても本を読むことができますが、本を手にとって読むことの楽しさも感じてほしいです。また、保護者では【メディアの適切な利用】【掃除】が低く、児童では【地域行事への参加】が低くなっていました。今、山口県では、地域の担い手として児童の育成にも力を入れています。学校の学習においても地域を学ぶ、地域の人から学ぶ、地域の人とともに学ぶことができるような取組を進めていきたいと考えています。

自由記述欄にもたくさんのお言葉やお気付きをいただき、ありがとうございました。

・パソコンの修理や給食のパン食の回数など、市への要望としても伝えていきたいと思います。
・午睡のご提案ありがとうございます。児童の健康面からも考えていきたいと思います。今年度、第２回学校保健安全委員会では、「睡眠」に関する内容にも取り組む予定です。

今後とも、川上小教育へのご支援ご協力をお願いいたします。

「川上小ホームページ」で、学校情報を随時発信中です！どうぞご覧ください。